

## 平成25年 後期学校評価(職員)集計結果

### ◎児童生徒の安全や健康状態の維持、増進

- 1 日々、児童生徒の健康、安全についての観察や、点検、配慮ができていますか。
- 2 事故や緊急事態のとき、早急に、適切な対応ができていますか。

### ◎個に応じたわかる授業の展開

- 3 個々の児童生徒の実態を多面的に把握、分析し、指導計画を立て、実践、評価、改善を行っていますか。
- 4 体験活動を重視した授業を行っていますか。
- 5 生活年齢相応の指導内容や方法で授業を行っていますか。
- 6 児童生徒の実態に応じた授業にするための、指導の工夫をしていますか。
- 7 指導力の向上を図るための授業研究や研修を実施、活用していますか。

### ◎働くための基礎的基本的な力の育成

- 8 本年度の学校主題研究の研究領域において、高等部、中学部、小学部の指導の系統性を考えた指導計画の作成と実践ができていますか。
- 9 児童生徒の実態に応じたあいさつの指導に取り組んでいますか。

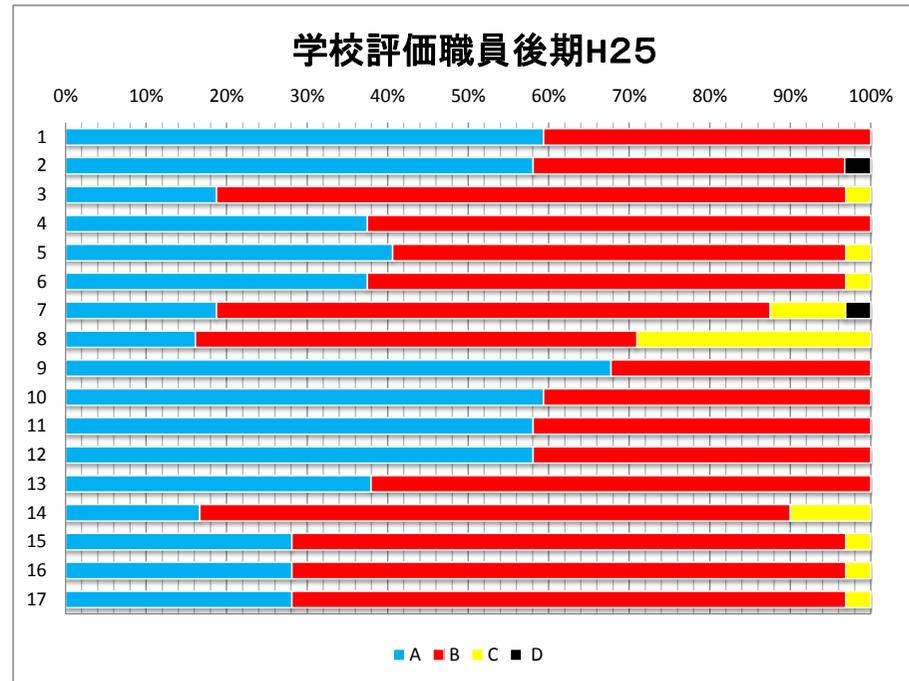
### ◎保護者・関係機関との連携

- 10 保護者に丁寧な説明を行うと共に、必要な情報の提供を行っていますか。
- 11 保護者と話し合いを行い、共通理解を図りながら指導していますか。
- 12 保護者負担金の計画的、効果的な執行をしていますか。
- 13 必要に応じて関係機関との連携ができていますか。
- 14 地域の特別支援教育センター校としての役割を果たしていますか。

### ◎安心してうらおいのある学校づくり

- 15 校内施設、設備の点検と危険箇所への早期対応ができていますか。
- 16 校内や学校敷地内の美化に取り組んでいますか。
- 17 児童生徒の実態に応じた教室環境の整備を行っていますか。

- 1 日々、児童生徒の健康、安全についての観察や、点検、配慮ができていますか。
- 2 事故や緊急事態のとき、早急に、適切な対応ができていますか。  
・ けがをしたときなど、まわりの先生と連携しながら対応できたと思う。
- 3 個々の児童生徒の実態を多面的に把握、分析し、指導計画を立て、実践、評価、改善を行っていますか。  
・ 現状で努力はしているつもりだが、できているかどうか分からない。まだまだしっかり考えていく必要がある。  
・ 指導の努力はしているが、それが適当であるかどうか分からない。
- 4 体験活動を重視した授業を行っていますか。  
・ 生単等、調理実習や掃除、洗濯などの体験を取り入れ進めてきた。
- 5 生活年齢相応の指導内容や方法で授業を行っていますか。
- 6 児童生徒の実態に応じた授業にするための、指導の工夫をしていますか。
- 7 指導力の向上を図るための授業研究や研修を実施、活用していますか。



8 本年度の学校主題研究の研究領域において、高等部、中学部、小学部の指導の系統性を考えた指導計画の作成と実践ができていますか。

- ・児童生徒の発達段階の把握と発達の系統や教科等の系統との関連についてもう少し理解を深める必要があると思う。
- ・学部間の連携がとれていなかった。
- ・主題研究に限らず全体的に各学部間の連携や系統的な学習の取組が不十分だと思う。
- ・授業研を行うことにより課題が見えてきています。

9 児童生徒の実態に応じたあいさつの指導に取り組んでいますか。

- ・委員会活動でのあいさつ運動などあいさつの指導に取り組んだ。

10 保護者に丁寧な説明を行うと共に、必要な情報の提供を行っていますか。

- ・保護者との連絡は送迎時に確実に行うようにしてきた。
- ・進路のことなど進路担当の先生と相談しながら保護者と情報交換することができた。

11 保護者と話し合いを行い、共通理解を図りながら指導していますか。

12 保護者負担金の計画的、効果的な執行をしていますか。

13 必要に応じて関係機関との連携ができていますか。

- ・医療機関との連携がとれてよかった。

14 地域の特別支援教育センター校としての役割を果たしていますか。

15 校内施設、設備の点検と危険箇所への早期対応ができていますか。

- ・施設設備の点検や危険箇所への対応は、渡辺さんを中心として素早い対応に感謝している。

16 校内や学校敷地内の美化に取り組んでいますか。

- ・校内の美化には、自分が関わっている範囲でこころがけている。

17 児童生徒の実態に応じた教室環境の整備を行っていますか。

※ よりよい学校作りのために、お気づきの点があれば、具体的にお書きください。

- ・過去の学習の踏襲を行くことで学習計画を立案する傾向がある。児童生徒の実態に応じた学習計画の作成が必要だと思う。また、生活単元学習、総合的な学習の時間、道徳、職業・家庭等、具体的にどのような取組が必要なのかを知ることが必要。